われわれは遺族の相互扶助、道義の高揚につとめ、平和日本建設に寄与し、戦争の防止、世界恒久平和の確立を期するを信条とする。

いさお新聞

発行所　〒703-8272
岡山市中区奥市3-22　岡山県遺族連盟
電話代表　086-271-7175
ＦＡＸ　086-271-4815
郵便振替岡山01230-9-3532
発行責任者　岸本清美
編集責任者　豊島始男
印刷所　西尾総合印刷株式会社
定価（郵税共）年額1,200円
ホームページ http ://izoku-okayama.jp/

靖國神社春季例大祭
安倍総理は参拝を見送り大真榊を奉納

四月二十一日から二十三日の三日間、靖國神社春季例大祭が斎行され、天皇陛下より勅使が差し遣わされ御幣帛が奉納された。

安倍晋三内閣総理大臣は例大祭期間中の参拝を見送り、二十一日に大真榊（おおまさかき）を奉納。安倍総理は平成二十五年の春季例大祭から続けて大真榊を奉納している。一方、衛藤晟一総理補佐官は二十一日昼に靖國神社に参拝した。また、町村信孝衆議院議長（当時）、山崎正明参議院議長、塩崎恭久厚生労働大臣からも大真榊が奉納された。

超党派議連の衆参国会議員百九十人が靖國神社に参拝

超党派の国会議員でつくる「みんなで靖國神社に参拝する国会議員の会（会長・尾辻秀久参議院議員／日本遺族会会長）」の衆参両院国会議員百九十人（本人百六人、代理八十四人）が、靖國神社春季例大祭期間中の四月二十二日午前、靖國神社に参拝した。

当日は、小里泰弘環境副大臣、赤池誠章文部科学政務官、福山守環境政務官ら政府関係者のほか、自民党、民主党、維新の党、次世代の党、日本を元気にする会、無所属の国会議員の会員がそろって参拝し、社に鎮まるご英霊に感謝の誠を捧げた。

また、高市早苗総務相、山谷えり子国家公安委員長、有村治子女性活躍担当相の三閣僚は二十三日、それぞれ靖國神社に参拝した。高市総務相は「国策に殉じた方々の御霊に尊崇の念を持って感謝の誠を捧げた」と述べ、また山谷国家公安委員長も「国のために戦い貴い命を捧げた英霊に感謝の誠を捧げた」と説明。有村担当相は「戦地に赴き命を捧げた方々や、塗炭の苦しみを味わった遺族の歩みに思いをいたし参拝した」と語った。

尾辻議連会長は参拝後、靖國神社参集殿で水落事務局長と共に記者会見に臨み、安倍総理が参拝を見送り〝大真榊〟を奉納したことについての記者団の質問に、「ご英霊の皆さんは、国の平和を念頭に置いた首相の判断については、首相にお任せしようと思っておられるだろう」と述べた。

四月二十二日に超党派議連で参拝した百九十人（代理含む）の衆参国会議員は次のとおり。

（党派別・敬称略）

議員本人参拝

▼衆議院　70人

【自民党】逢沢一郎、秋葉賢也、**池田道孝**、石川昭政、伊東良孝、井上貴博、井林辰憲、今津寛、岩田和親、衛藤征士郎、江藤拓、大串正樹、大塚高司、大西英男、大見正、岡下昌平、奥野信亮、小里泰弘、鬼木誠、梶山弘志、加藤寛治、金子恭之、金田勝年、木内均、岸信夫、北村誠吾、小島敏文、後藤田正純、櫻田義孝、佐々木紀、新谷正義、瀬戸隆一、高鳥修一、竹本直一、田中和徳、田中英之、田畑裕明、田村憲久、冨樫博之、とかしきなおみ、豊田真由子、長尾敬、長坂康正、中谷真一、根本幸典、原田義昭、福山守、藤丸敏、堀内詔子、松本文明、三ツ林裕巳、宮内秀樹、宮澤博行、宮路拓馬、武藤貴也、森山裕、保岡興治、簗和生、**山下貴司**、山田賢司

【維新の党】下地幹郎、河野正美、升田世喜男、丸山穂高、村岡敏英

【次世代の党】園田博之、**平沼赳夫**

【民主党】鈴木貴子、中根康浩、福島伸享

▼参議院　36人

【自民党】赤池誠章、**石井正弘**、磯﨑仁彦、井原巧、岩城光英、上野通子、江島潔、岡田広、**尾辻秀久**、小坂憲次、酒井庸行、佐藤信秋、佐藤正久、島田三郎、塚田一郎、中泉松司、中曽根弘文、長峯誠、西田昌司、野村哲郎、馬場成志、藤川政人、堀井巌、舞立昇治、松山政司、三木亨、**水落敏栄**、三宅伸吾、山本順三、若林健太

【民主党】羽田雄一郎、小見山幸治

【次世代の党】江口克彦、中野正志、中山恭子、和田政宗

議員代理参拝

▼衆議院　62人

【自民党】秋元司、**あべ俊子**、甘利明、石破茂、稲田朋美、井上信治、伊吹文明、遠藤利明、大西宏幸、小渕優子、金子一義、神山佐市、亀岡偉民、神田憲次、城内実、木村太郎、小松裕、佐田玄一郎、左藤章、塩崎恭久、塩谷立、竹下亘、田中良生、棚橋泰文、土屋品子、土屋正忠、渡海紀三郎、富岡勉、永岡桂子、中村裕之、中山泰秀、二階俊博、西川公也、西村明宏、西村康稔、丹羽秀樹、野田聖子、**橋本岳**、葉梨康弘、平井たくや、福井照、ふくだ峰之、藤原崇、古川禎久、細田健一、町村信孝、松本純、松本洋平、三ツ矢憲生、宮川典子、望月義夫、山口俊一、山口泰明、山本公一、山本拓、山本有二、渡辺博通

【維新の党】松浪健太、重徳和彦

【民主党】鈴木克昌

【無所属】上西小百合、長崎幸太郎

▼参議院　22人

【自民党】青木一彦、有村治子、岩城光栄、宇都隆史、衛藤晟一、大家敏志、金子原二郎、北村経夫、関口昌一、滝沢求、二之湯武史、橋本聖子、福岡資麿、牧野たかお、松村祥史、三原じゅん子、山谷えり子、山本一太

【維新の党】片山虎之助

【新党改革】荒井広幸

【日本を元気にする会】アントニオ猪木

【無所属】山崎正昭

岡山県戦没者春季慰霊祭

ご英霊の冥福と平和希求を誓う

先の大戦の終結から七十年目の五月五日、新緑眩しい岡山県護國神社に県下各地から約千五百人が参集する中、岡山県戦没者春季慰霊祭（岡山県戦没者顕彰会主催）が執り行われ、ご英霊の安らかな冥福をお祈りした。

慰霊祭は、奥西道浩宮司ら神職による神事に続いて吉備舞や詩吟舞を奉納。次いで小田圭一顕彰会会長、木幡浩副知事、国会議員、県議会議員ら各界代表が本殿に玉串を捧げて拝礼し、明治から先の大戦まで国難に殉ぜられたご英霊五万六千七百二十二柱の御霊（慰霊祭前日の五月四日に合祀祭が執り行われ新たに四柱のご英霊を合祀）に感謝の誠を捧げると共に恒久平和をお誓いした。

また、翌六日には岡山県護國神社春季例大祭が執り行われた。

春季慰霊行事の両日、岡山県遺族連盟は境内において護國神社奉賛募金を実施し、参拝者から六万七千七百五十七円の温かい浄財が寄せられた。

春の慰霊行事に参列された各界の方々は次のとおりです。今後ともご英霊の慰霊顕彰と戦没者遺族の援護にご理解とご支援を賜りますようお願いいたします。また、期間中、早朝よりご奉仕をいただきました皆様方に改めてお礼申し上げます。

（順不同・敬称略）

▼岡山県副知事
木幡　浩

▼岡山県議会議長
小田　圭一

▼国会議員
逢沢　一郎（代理）
山下　貴司
阿部　俊子（代理）
橋本　岳（代理）
加藤　勝信（代理）
池田　道孝（代理）
石井　正弘（代理）
平沼　赳夫（代理）
片山虎之助
柚木　道義

▼岡山県議会議員
千田　博通
天野　学
岡崎　豊
河本　勉
渡辺　英気
伊藤　文夫
井元乾一郎
佐藤　真治
蓮岡　靖之
波多　洋治
蜂谷　弘美
遠藤　康洋
小倉　弘行
池本　敏朗
太田　正孝
青野　高陽
江本　公一
渡邊　吉幸
小林　義明
木口　京子
福島　恭子
山本　雅彦

▼岡山県町村会会長
河島　健一（久米南町）

▼市町村長
大森　直徳（和気町）

▼市町村議会議員
松島　重綱（岡山市）
和気　健（〃）
川本浩一郎（〃）

▼岡山県神社庁庁長
河本　貞紀

▼岡山偕行会会長
鳴海　榮

▼黒住教本部教団総務
野村　一裕

遺書

海軍少佐　沖山文忠命

昭和二十年五月十五日
南西諸島にて戦死
東京都八丈島大賀郷村出身
二十五歳

（前略）
今、敵米英艦隊が断末魔の苦しみにもがいて居る戦場に程近い基地で待機、今日明日の必死必中攻撃を待って居ります。今は何も憶ふ事はありません。唯、青史（せいし）まさに三千年ゆるぎなき神州に生を享けて二十有余年、広大無辺なる鴻（こう）恩（おん）に浴し父母の慈愛に育まれ、山よりも高く海よりも深い師の導きにより、大東亜の盟主たる皇国民として大過なく今日あるを得、今又赤子の一人として神風特攻隊員として神州の不滅を確信しつつ悠久の大義に生きる。例へこの身は敵米艦と共に太平洋のもくずとならうとも、日本男児と生を享け之に過ぐ可き本懐が又とありませうや。

（中略）
皇国の興廃を賭すること一大過渡期に当りて、君の御楯と散り行くわが身は実に幸福であります。最期に臨み申し上げ度き事は、皇室のご安泰と大東亜の健全なる発展を神かけてお祈り申し上げると云う事であります。
尚、亡き母は勿論、父上始め肉親の皆様、長々とご苦労のみお掛けして何等為す処もなく、孝養らしき事すらせずして去り行く私を何卒お許し下さい。では皆様末長くお幸福に。

沖山文忠
（原文のまま）

沖山徳三郎殿

【平成二十七年五月靖國神社社頭掲示】

岡山県遺族連盟・岡山県護國神社共催

終戦70周年記念事業
靖國神社と伊勢神宮正式参拝の旅

平成27年９月27日(日)～９月29日(火) ２泊３日

多くの尊い命が失われた先の大戦が終結してから今年で70年の節目を迎えましたが、岡山県遺族連盟ではこの節目の年にあたり、岡山県護國神社との共催で「靖國神社における岡山県出身戦没者慰霊祭と伊勢神宮正式参拝の旅」を計画いたしました。国家存亡の危機に際し尊い命を捧げられたご英霊鎮まる靖國神社、そして日本人の心のふるさとである伊勢の神宮で、祖国の安寧と世界平和を祈願いたしたいと存じますので、多くの皆様方のご参加を賜りますようご案内申し上げます。

月　日	行　程	宿　舎
９月27日(日)	岡山駅発（８：58）のぞみ122号(弁当) 東京駅着（12：23）～ 貸切バス ～ 靖國神社で岡山県出身戦没者慰霊祭・遊就館拝観 ～ 東京スカイツリー ～ 御座船安宅丸で夜の東京湾周遊（観劇を楽しみながら夕食）～ 宿舎着（21：00）頃	東　京 ホテルグランドパレス 東京
９月28日(月)	宿舎発（８：00）～ 貸切バス ～ 東京駅発（８：40）のぞみ157号 名古屋駅着（10：21）～ 松坂市内（昼食）～ 伊勢神宮外宮参拝・せんぐう館拝観 ～ 二見ヶ浦散策 ～ 宿舎着（18：00）頃	三重県鳥羽市 戸 田 屋
９月29日(火)	宿舎発（８：30）～ 貸切バス ～ 伊勢神宮内宮神楽殿にて御神楽奉納・御垣内参拝 ～ おかげ横丁散策（昼食）～ 新大阪駅発（17：09）のぞみ115号 岡山駅着（17：55）～ 着後、解散	

◎旅行代金　お一人 77,000円（１日目：洋室２名１室／２日目：和室男女別相部屋利用）
◎募集定員　90名（最少催行人員40名）
◎お申込み先　〒703-8272　岡山市中区奥市３-21「岡山県護國神社」
電話（086)272-3017／FAX（086)272-3016
※電話又はFAXで参加者の住所・氏名・年令・電話番号・同室希望等をご連絡下さい。
◎申込金　お申し込み後、郵便振替用紙を送りますので申込金10,000円を送金して下さい。
◎申込締切　７月31日(金)までに
◎その他　＊上記の日程は平成27年５月現在のものであり、今後変更となる場合があります。
＊日程等が確定次第、旅行代理店（日本旅行岡山支店）から参加者へご案内いたします。

時局に思う

日本遺族会顧問
参議院議員
水落敏栄（みずおちとしえい）

ご遺族の皆様には、お元気でお過ごしのことと拝察いたします。

先月、天皇皇后両陛下はパラオ共和国を訪問され、激戦地ペリリュー島の西太平洋戦没者の碑に日本から持参された白菊を献花され、御霊の冥福を祈られました。

出発前には両陛下とも体調を崩されたという報道があり、二日間の過密日程に加え、三十度を超す南洋の気候は大きなご負担であったことは否めませんが、慰霊に対しての強いご信念には誠に感謝に堪えません。

陛下はパラオ出発を前に「太平洋に浮かぶ美しい島々で、このような悲しい歴史があったことを決して忘れてはならない」と述べられ、戦争の風化を危惧しておられます。

戦後七十年、国民の八割が戦争を知らない世代が占める今日、戦争は風化され、平和で豊かな暮らしを当たり前として受け止める風潮があります。だからこそ、戦争で悲惨な体験をした遺族が「戦争体験」を語り、二度と私たちのような遺族を作らないという平和の訴えは強く心に響くと思います。故に遺族会は「平和の語り部」を続けなければなりません。その一歩として家庭から始めることが大切です。

陛下は、国民が忘れてはならない日として、六月二十三日の「沖縄戦終結の日」、八月六日、九日の「広島・長崎への原爆投下の日」、そして八月十五日の「終戦の日」を挙げられ、毎年平和の祈りを捧げておられます。家庭の中で、こうした教育をすることで平和に対す

（四頁に続く）

靖國神社では、お盆の時期にあたる七月十三日から十六日までの四日間「みたままつり」を斎行致しております。この「みたままつり」は、国のため尊い命を捧げられた二百四十六万六千余柱の英霊をお慰めする行事として昭和二十二年よりはじまり、例年、各界名士揮毫の提灯のほか、靖國鳴、ご遺族、戦友、崇敬者の方々から献納いただいた万灯の「みあかし」が社頭に掲げられます。さらに期間中は、みこし振りや盆踊り大会、相撲大会、各種奉納芸能等が催され、境内はまさに〝光の祭典〟と呼ぶにふさわしい賑いをみせます。何卒、この「みたままつり」の趣旨をご理解いただき、ぜひとも御祭神奉慰顕彰のため献灯下さいますようお願い申し上げます。

東京の夏の風物詩―靖國神社みたままつり 献灯ご案内

申し込み要領

【小型献灯】
◆初穂料
一灯につき　三千円
◆永代献灯基金
（永代に亘り掲揚）
一灯につき　七万円

【大型献灯】
◆初穂料
一灯につき　一万二千円
◆永代献灯基金
（永代に亘り掲揚）
一灯につき　二十万円

※永代献灯基金新規申込終了のお知らせ
永代献灯基金の新規申込は平成27年7月16日の受付分をもって終了致します。以降は単年献灯（毎年の申込み）のみとなりますのでご承知おき下さい。なお、既にお申込み頂いています永代献灯については、今後も献灯行事の続く限り掲揚致します。

◎お申し込みは
〒一〇二―八二四六
東京都千代田区九段北三―一―二「靖國神社社務所」
電　話〇三（三二六一）八三二六
ＦＡＸ〇三（三二六一）八六二五（大型）
ＦＡＸ〇三（三二六一）八三二〇（小型）

◎郵便局備付けの振替用紙を利用の方は
振替番号　東京　〇〇一九〇―一―四六七一〇
加入者名　靖國神社社務所
＊通信欄に掲揚者名を必ず記入のこと。
（御祭神名では掲揚できません）
＊小型・大型、掲揚灯数を記入のこと。
＊掲揚場所等は神社にご一任下さい。

◎申込締切　六月二十日

る心は育まれると思います。

「恒久平和な社会の実現」は言うまでもなく簡単ではありません。しかし、平和な社会を作るには、法律や社会基盤を整えることよりも、一番大切なのは国民一人一人の意識の持ち方、すなわち教育にあると考えます。それは一朝一夕には目に見えた成果は上げられないことでしょう。しかし、心にまいた平和の種は、日々の積み重ねにより確実に花を咲かせ、確固たる信念を育むと信じています。

私は、全国のご遺族の代表として、国会にお送りいただいた重責を胸に刻み、遺族の声を国政に届け、平和の灯を守り抜く覚悟でございますので、皆様には一層のご指導、ご支援を切にお願いいたします。

◎水落氏の現在の役職
自由民主党戦没者遺骨帰還に関する特命委員会委員長、参議院文教科学委員長、遺家族議員協議会事務局長、みんなで靖國神社に参拝する国会議員の会事務局長、日本遺族会顧問、自由民主党組織運動本部長代理　等

――・――・――

日本遺族政治連盟は、平成二十八年夏に行われる参議院議員通常選挙における連盟唯一の比例代表推薦候補者に、日本遺族会顧問の水落敏栄氏（現参議院議員）を擁立することを決定している。

遺族会の動き

平成二十七年五月行事表

2日　岡山市西大寺遺族連合会女性部総会・母に感謝する会（玉野市内）
3日　聖比島観世音菩薩恒例祭典（最上稲荷山妙教寺）
4日　県護國神社合祀祭（県護國神社）
5日　岡山県戦没者春季慰霊祭（県護國神社）
県連盟常任理事会（県連盟会議室）
倉敷市児島戦没者慰霊祭（中山忠魂碑）
6日　岡山県護國神社春季例大祭（県護國神社）
7日　県連盟女性部会議（いさお会館）
日遺女性部会議（旧九段会館）
瀬戸内市遺族連合会役員会（牛窓町公民館）
倉敷市遺族連合協議会総会（倉敷市役所）
倉敷市児島遺族連合会総会（児島交流Ｃ）
日遺第７回理事会（靖國会館）
13日　日遺政理事会（靖國会館）
備前市遺族連合会総会（備前市役所）
総社市遺族連合会総会（総社市総合福祉Ｃ）
千鳥ケ淵戦没者墓苑拝礼式（東京都・千鳥ケ淵戦没者墓苑）
新見市遺族連合会役員総会（新見市総合福祉Ｃ）
15日　靖國神社崇敬奉賛会定例総会（靖國神社参集殿）
笠岡市遺族連合会定期総会（笠岡市老人福祉Ｃ）
22日　日遺第７回理事会（靖國会館）
井原市戦没者追悼式（井原市民会館）
倉敷市倉敷遺族連合会総会（倉敷市役所）
18日　倉敷市遺族連合会総会（倉敷市民会館）
19日　井原市戦没者追悼式（井原市民会館）
17日　倉敷市児島遺族連合会総会（児島交流Ｃ）
15日　倉敷市遺族連合協議会総会（倉敷市役所）
瀬戸内市遺族連合会役員会（牛窓町公民館）
25日　日遺女性部会議（旧九段会館）
23日　日遺政理事会（靖國会館）
26日　新見市遺族連合会役員総会（新見市総合福祉Ｃ）
27日　靖國神社崇敬奉賛会定例総会（靖國神社参集殿）
30日　笠岡市遺族連合会定期総会（笠岡市老人福祉Ｃ）

平成二十七年六月行事表

1日　県連盟監査会（県連盟事務所）
3日　終戦70周年記念戦没者追善法要（岡山市三門・妙林寺）
4日　県連盟常任理事会（県連盟会議室）
高梁市川上町戦没者慰霊祭（県護國神社）
6日　玉野市遺族連合会定期総会（玉野総合福祉Ｃ）
7日　自由民主党岡山県連合同会議（岡山プラザＨ）
8日　日遺第３回評議員会（靖國会館）
日遺第８回理事会・総会（靖國会館）
9日　水落敏栄君を励ます会（東京都内）
終戦70周年記念全国戦没者慰霊大祭（靖國神社）
日遺事務局長会議（旧九段会館）
11日　日遺政都道府県本部事務局長会議（旧九段会館）
浅口市郡遺族連合会評議員会（鴨方町内）
12日　真庭市遺族連合会役員総会（久世公民館）
13日　久米郡美咲町遺族会役員総会（中央ふれあいＣ）
15日　笠岡市戦没者追悼式（笠岡市民会館）
第６回県連盟理事会（県連盟大会議室）
岡山県護國神社崇敬者大総代総代合同会議（いさお会館）
19日　美作地区戦没者招魂祭（津山雇用労働Ｃ）
久米郡久米南町戦没者慰霊祭（県護國神社）
22日　岡山県戦没者顕彰会常務理事会（県連盟会議室）
23日　沖縄平和祈願慰霊大行進（沖縄県）
26日　浅口市鴨方町遺族会護國神社正式参拝（県護國神社）
29日　岡山市戦没者追悼式（岡山市民会館）
30日　第５回県連盟評議員会（いさお会館）
第７回県連盟理事会（県連盟大会議室）

平成二十七年七月行事表

16日　平成27年度戦没者遺族慰霊研修事業（東京都内）一泊